【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【公開番号】特開2017-102899(P2017-102899A)
【公開日】平成29年6月8日(2017.6.8)
【年通号数】公開・登録公報2017-021
【出願番号】特願2016-193259(P2016-193259)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　30/02　(2012.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ　30/02　４７０
Ｇ０６Ｑ　30/02　３８２
Ｇ０６Ｆ　13/00　５４０Ｐ
Ｇ０６Ｆ　13/00　５４０Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成30年12月3日(2018.12.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
外部装置と通信する通信部と、
入力を受け付ける入力部と、
第１アプリケーションプログラムを格納する記憶部と、
前記通信部を通じて前記外部装置から前記第１アプリケーションプログラムに対応する第１リンク情報を受信し、
所定の入力に対して、前記第１リンク情報に従って前記第１アプリケーションプログラムが起動するイベントを設定し、
前記入力部を通じてブラウザ上で前記入力を受け付けると、前記第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動する、
処理部と、
を備える、
情報処理装置。
【請求項２】
前記入力は、成果プロセスの情報を表示する入力であり、
前記処理部は、
前記第１アプリケーションプログラムにより前記成果プロセスの情報を表示し、
前記成果プロセスが完了した場合に前記第１アプリケーションプログラムを示す識別情報を含むコンバージョン情報を前記外部装置へ送信する、
前記請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記処理部は、
前記通信部を通じて前記外部装置へ前記成果プロセスのページのＵＲＬを送信し、
前記ＵＲＬの送信に対するレスポンスとして、前記第１リンク情報を受信する、
前記請求項２に記載の情報処理装置。

【請求項４】
前記記憶部は、第２アプリケーションプログラムをさらに格納し、
前記処理部は、
前記第１アプリケーションプログラムの起動に失敗した場合に、前記第２アプリケーションプログラムに対応する第２リンク情報に従って、前記第２アプリケーションプログラムを起動する、
前記請求項１乃至３の何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記成果プロセスの情報は、アプリ内ブラウザに表示される、
前記請求項２に記載の情報処理装置。
【請求項６】
プロセッサに、
外部装置から第１リンク情報を受信させるコードと、
所定の入力に対して、前記第１リンク情報に従って第１アプリケーションプログラムが起動するイベントを設定させるコードと、
前記入力を受け付けさせるコードと、
前記入力を受け付けた場合に、前記第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動させるコードと、
を備える、
プログラム。
【請求項７】
前記入力は、成果プロセスの情報を表示する入力であり、
前記第１アプリケーションプログラムにより前記成果プロセスの情報を表示させるコードと
前記第１アプリケーションプログラムにより、前記成果プロセスが完了した場合に前記第１アプリケーションプログラムを示す識別情報を含むコンバージョン情報を前記外部装置へ送信させるコードと、
を備える、
前記請求項６に記載のプログラム。
【請求項８】
前記外部装置へ前記成果プロセスのページのＵＲＬを送信させるコードと、を備え、
前記受信させるコードは、前記ＵＲＬの送信に対するレスポンスとして、前記第１リンク情報を受信させる、
前記請求項７に記載のプログラム。
【請求項９】
前記起動させるコードは、前記第１アプリケーションプログラムの起動に失敗した場合に、第２リンク情報に従って、第２アプリケーションプログラムを起動させる、
前記請求項６乃至８の何れか１項に記載のプログラム。
【請求項１０】
前記成果プロセスの情報は、アプリ内ブラウザに表示される、
前記請求項７の何れか１項に記載のプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
実施形態によれば、情報処理装置は、通信部と、入力部と、記憶部と、処理部と、を備える。記憶部は、第１アプリケーションプログラムを格納する。通信部は、外部装置と通信する。入力部は、入力を受け付ける。処理部は、前記通信部を通じて前記外部装置から

前記第１アプリケーションプログラムに対応する第１リンク情報を受信し、所定の入力に対して、前記第１リンク情報に従って前記第１アプリケーションプログラムが起動するイベントを設定し、前記入力部を通じてブラウザ上で前記入力を受け付けると、前記第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動する。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１３１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１３１】

なお、本発明は、上記実施形態に限定されるものではなく、実施段階ではその要旨を逸脱しない範囲で種々に変形することが可能である。また、各実施形態は可能な限り適宜組み合わせて実施してもよく、その場合組み合わせた効果が得られる。更に、上記実施形態には種々の段階の発明が含まれており、開示される複数の構成要件における適当な組み合わせにより種々の発明が抽出され得る。例えば、実施形態に示される全構成要件からいくつかの構成要件が削除されても、発明が解決しようとする課題の欄で述べた課題が解決でき、発明の効果の欄で述べられている効果が得られる場合には、この構成要件が削除された構成が発明として抽出され得る。

以下に本件出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

［Ｃ１］

外部装置と通信する通信部と、
入力を受け付ける入力部と、
第１アプリケーションプログラムを格納する記憶部と、
前記第１アプリケーションプログラムの起動により広告を表示し識別情報を含むトラッキング情報を前記外部装置へ送信し、
前記入力部を通じてブラウザ上で前記広告に関連する成果プロセスの情報を表示する入力を受け付けると、前記第１アプリケーションプログラムに対応する第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動し前記第１アプリケーションプログラムにより前記成果プロセスの情報を表示し、
前記成果プロセスが完了した場合に前記識別情報を含むコンバージョン情報を前記外部装置へ送信する、
処理部と、
を備える広告処理装置。

［Ｃ２］

前記処理部は、前記通信部を通じて前記外部装置から前記第１リンク情報を受信し、
前記成果プロセスの情報を表示する入力に対して、前記第１リンク情報に従って前記第１アプリケーションプログラムが起動するイベントを設定し、
前記イベントの前記第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動し前記第１アプリケーションプログラムにより成果プロセスの情報を表示する、
前記Ｃ１に記載の広告処理装置。

［Ｃ３］

前記処理部は、前記通信部を通じて前記外部装置へ前記成果プロセスのページのＵＲＬを送信し、
前記ＵＲＬの送信に対するレスポンスとして、前記第１リンク情報を受信する、
前記Ｃ２に記載の広告処理装置。

［Ｃ４］

前記記憶部は、前記成果プロセスに関する広告を表示し前記広告を表示した場合にトラッキング情報を前記外部装置へ送信し前記成果プロセスが完了した場合にコンバージョン情報を前記外部装置へ送信する第２アプリケーションプログラムをさらに格納し、
前記処理部は、前記第１アプリケーションプログラムの起動に失敗した場合に、前記第

２アプリケーションプログラムに対応する第２リンク情報に従って、前記第２アプリケーションプログラムを起動し前記第２アプリケーションプログラムにより前記成果プロセスの情報を表示する、
前記Ｃ１乃至３の何れか１項に記載の広告処理装置。
［Ｃ５］
前記成果プロセスの情報は、アプリ内ブラウザに表示される、
前記Ｃ１乃至４の何れか１項に記載の広告処理装置。
［Ｃ６］
第１アプリケーションプログラムにより、広告を表示し識別情報を含むトラッキング情報を外部装置へ送信し、前記広告に関連する成果プロセスが完了した場合に前記識別情報を含むコンバージョン情報を前記外部装置へ送信するプロセッサに、
ブラウザ上で前記成果プロセスの情報を表示する入力を受け付けさせるコードと、
前記入力を受け付けた場合に、第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動させて前記第１アプリケーションプログラムにより前記成果プロセスの情報を表示させるコードと、
を備えるプログラム。
［Ｃ７］
前記外部装置から前記第１リンク情報を受信させるコードと、
前記入力に対して、前記第１リンク情報に従って前記第１アプリケーションプログラムが起動するイベントを設定させるコードと、を備え、
前記表示させるコードは、前記イベントの前記第１リンク情報に従って、前記第１アプリケーションプログラムを起動させて前記第１アプリケーションプログラムにより前記成果プロセスの情報を表示させる、
前記Ｃ６に記載のプログラム。
［Ｃ８］
前記外部装置へ前記成果プロセスのページのＵＲＬを送信させるコードと、を備え、
前記受信させるコードは、前記ＵＲＬの送信に対するレスポンスとして、前記第１リンク情報を受信させる、
前記Ｃ７に記載のプログラム。
［Ｃ９］
前記表示させるコードは、前記第１アプリケーションプログラムの起動に失敗した場合に、第２リンク情報に従って、第２アプリケーションプログラムを起動させて前記第２アプリケーションプログラムにより成果プロセスの情報を表示させ、ここで、前記第２アプリケーションプログラムは、前記広告を表示し前記広告を表示した場合にトラッキング情報を前記外部装置へ送信し前記成果プロセスが完了した場合にコンバージョン情報を前記外部装置へ送信する、
前記Ｃ６乃至８の何れか１項に記載のプログラム。
［Ｃ１０］
前記成果プロセスの情報は、アプリ内ブラウザに表示される、
前記Ｃ６乃至９の何れか１項に記載のプログラム。